

「ほほえんde北播磨」と「オキザリス通信」

投稿日：2014年7月8日 | カテゴリー：[看護部ブログ](#)

利用者向け広報紙「ほほえんde北播磨」と職員向け広報紙「オキザリス通信」を同時に創刊しました。

広報委員会で編集を進めていました病院の広報紙ですが、利用者向け、職員向けの第一号を同時に創刊することができました。

利用者向け広報紙「ほほえんde北播磨」は、院内や公共施設内に置いたり、あるいは関連医療機関等に送付させていただきます予定です。



主な内容は、ドクターのリレー紹介や認定看護師のリレー紹介、院内チーム・委員会の紹介、病院探検ツアー、公開講座等の報告となっています。利用者や市民のみなさまに、病院からのいろんな情報をお届けしようと広報委員会スタッフ一同がんばっています。

「ほほえんde北播磨」という名称は、5月に外来や病棟で応募用紙を置かせていただき、応募いただいた中から採用決定させていただきました。この名称は、小野市にお住まいの上田様からのご応募で、ご家族の入院の際、先生のほほえみがうれしかったという思いを込められたそうです。

職員向け広報紙「オキザリス通信」は、全職員にメールで配信するスタイルです。



主な内容は、新任ドクターの紹介や専門スタッフのリレー紹介、院内イベント掲示板、院内サークル紹介などで、この広報紙を通じて、お互いの職種を理解し合い、院内業務が円滑に進むよりどころとなることを願っています。

「オキザリス通信」という名称は、これも院内で募集したものの中から選んだものです。「オキザリス」というのはカタバミの仲間の花で、北播磨総合医療センターがオープンした10月1日の誕生花(366日・誕生花の辞典より)であることにちなんだもので、花言葉は「輝く心」だそうです。スタッフ全員が輝く心を持って働ける職場を目指せるように考えたとのこと。この名称は、健康管理室のみなさんから応募していただきました。

今後、年4回程度のペースで編集発行するということですが、業務の間をぬっての作業となり、大変だと思いますがよろしくお願ひしたいと思ひます。

副院長兼看護部長 藤原久仁子